

## 麻生区区民会議 第1回全体会議 議事要旨

1 開催日時 平成24年8月7日(火)午後3時~午後5時15分

2 開催場所 麻生区役所第1会議室

3 出席者 [委員]

飯塚委員、石井委員、加賀美委員、梶委員、金光委員、久保倉委員、菅野委員、菅原委員、村主委員、高倉委員、高瀬委員、高橋委員、武濤委員、田中委員、長谷川委員、東川委員、矢野委員、山田委員、横山委員、吉田委員

[参与]

木庭参与、吉田参与

(欠席) 雨笠参与、尾作参与、勝又参与、月本参与、花輪参与、山崎参与、相原参与

[事務局]

安生課長、白石担当係長、佐伯、川里、藤江、小田、桑原

[関係者]

瀧峠区長、中山副区長、小沼区民サービス部長、澁谷道路公園センター所長、大西保健福祉センター副所長、小林こども支援室長、猪瀬生涯学習支援課長、田中地域振興課長、杉山総務課長、山田危機管理担当課長

4 傍聴者 4人

5 議事

(1) 開会

(2) 委嘱状交付

(3) 区長あいさつ

(4) 委員・参与紹介

(5) 委員長の選出について

**【説明事項】**

・事務局より、先日の勉強会にて菅原委員を委員長候補として推薦があった経緯を報告。

**【決定事項】**

・委員長は菅原委員に決定。

(6) 麻生区区民会議の運営について

**【説明事項】**

・事務局より、第4期麻生区区民会議運営要領(案)について説明。(資料3)

・各期毎に定めている。副委員長は2名、区民会議は原則年4回、審議については全会一致であるが難しいときは出席者の過半数で可決。専門部会と企画部会の構成。

**【決定事項】**

- ・提案された運営要領を使用（案を外して承認）

#### （主な意見）

- ・課題の選定に当たりホームページや地域メディアをつかうと書かれているが、これでは時間がかかってしまうのでは。→必ず活用するというよりは幅広く意見を聴取するという意味で記載されている。
- ・企画部会や専門部会の開催回数は明記されていないが、企画部会が全体の運営をコントロールしていくという意味では、その位置づけを明確に記載したほうがいいのでは。→企画部会は当然重要な役割と認識しており、必要に応じて必要な数だけ開催していく。

#### （7）副委員長の選出について

##### 【説明事項】

- ・事務局より、先日の勉強会にて石井委員、東川委員を副委員長候補として挙げた経緯を報告。
- ・運営要領に基づき副委員長は2名選出する。

##### 【決定事項】

- ・副委員長は石井委員、東川委員に決定。

#### （8）企画部会委員の選出について

##### 【説明事項】

- ・事務局より、企画部会の構成は、運営要領に基づき正副委員長と若干名となる。若干名には専門部会長を加えてはどうか提案。他にも希望者を募る。
- ・先日の勉強会にて金光委員を企画部会長候補として挙げた経緯を報告。

##### 【決定事項】

- ・企画部会委員は菅原委員長、石井副委員長、東川副委員長、金光委員、村主委員、田中委員に決定。  
（各専門部会長は決定後に参加）

#### （9）第4期麻生区区民会議における調査・審議課題の選定について

##### 【説明事項】

- ・事務局より、第1期から3期までの区民会議提案に対する行政の取組み状況について説明。（資料4）

##### 【審議内容】

- ・各委員が考える地域の課題、区民会議で審議していきたい課題などの意見を聞き、付せんでまとめた。

##### 【決定事項】

- ・多岐の分野にわかれた各委員からの提案課題の中で、第4期で審議する課題の絞り込みについては、企画部会に一任された。企画部会で審議課題案を決定し、次回全体会議で承認を得て、審議課題を決定する。

##### 【提案された課題分野一覧】

- 区民主体の芸術・文化のまちづくり ○環境保全・緑 ○生ごみリサイクル ○環境保全と里山保全を統合した活動 ○世代間交流 ○節電対策 ○災害対策（防災） ○子ども・子育て支援

○安全安心（防犯） ○町会をベースとした取組み

**(各委員からの主な意見)**

- ・課題の選定に当たっては各委員からの意見をテーマを明確化して大胆に絞込み1つか2つとしたほうが、議論や最終成果が明確になってよい。
- ・3期からの積み残した課題を明確にし、それを継続審議するかどうか。また、新しい課題としてやらなければならない問題は何かを検討し審議課題を選定する。
- ・あまり大きなことに手を出さず、小さいことから、誰でもできるということから始め、徐々に広げていくことが一番大事ではないか。区では大きな部分をやっているが、区民会議は小さいところから徐々に大きなところへ階段を上り詰めるという考えでやったらどうか。
- ・喫緊の問題として災害対策があるが、危機管理体制が麻生区でできているのか、地域での対応と協力体制、支援体制が構築されているか、どうやって作っていけばいいのかという問題がある。また、原子力発電所の問題で、節電は日本の課題であるが、麻生区として大々的に取り組んでいくのか、ということなどを検討していけば、審議すべき課題が見えてくるのでは。
- ・第3期までに審議してきた「高齢者・障がい者」と「芸術文化」を繋げて1つの取組みができなにかと思う。高齢者・障がい者についてはいろいろと活動があるが、子どもとか青少年と繋がった活動がほとんどなく、課題としてでてくるのではと思う。
- ・高齢者・障がい者というと受け身が多いが、もっと積極的に若者と接する場面や力をもらえるような機会をつくり、若者を地域に入れ込むというようなことを考えていけたらよいと思う。
- ・昨年3.11による原発、地震、津波といった災害があり、その対策は行政その他で考えられていると思うが、もっと具体的に細かく区民の実際の生活レベルに落として、何か提言できることはないか。防災対策は地域の繋がりそのものであり、幅広く細かい提言ができると思う。
- ・区民にとって町内会の存在は重要である。どのようなテーマも最終的には町内会と連携しつなげていくことができればよい。
- ・区民会議で今までに子育て、教育分野は取り組んだことがなく、区の重点テーマでもあり、大きな課題だと思う。最近では、学校教育、家庭とのつながりの中でいろいろな問題が出ているが、これを地域との共生、協働の中で解決する取組みをしていくべきではないか。
- ・麻生の特徴である緑を、公園整備だけでなく、農業、気候変動などの環境問題も含め総合施策として提案すべき。
- ・課題の絞込みに当たっては、企画部会で検討し、原案を作って、各委員にメール等で情報を伝達する。全体会で承認を得るとともに、どの選定課題に取り組みたいか希望を募り、部会を立ち上げていく流れとする。

**(10) その他**

- ・参与からの助言